

①教材名	②教科・領域名	③使用している児童生徒の学部・学年	
仲間分け(丸い形と四角の形)	<b>自立活動</b>	<b>高等部</b>	1年
④ねらい			
手指を使って型や枠をさわって、球と立方体を区別して分け、同じものを集めることができる。			
⑤使用の方法			
<p>・球(又は円柱)と立方体を1個ずつ提示し、同時に丸と四角の枠をさわってもらい、球と立方体(どちらか1つ又は2つ共)を枠に入れたら次の枠を提示し、同じように枠に入れることを3回繰り返し、最後に左右同じ形を手でさわってもらい。</p>			
⑥工夫したところ	⑦教材の写真		
<p>・形や大きさの型や枠をさわって左右に入れ分けることができたので、そこから「同じ」ことをさらに意識できるようにした。枠を3つ用意することで入れ分けることを3回続けて行い、最後に同じ物の集まりをさわって確かめることができるようにした。</p>			
⑧学習の様子			
<p> </p>			